



# 髪の美しさと 健康を守る

紫外線や空気の汚れなど、私たちの髪は日々厳しい環境にさらされており、

肌のケアと同じように、ヘアケアの重要性は高まっています。

さまざまなヘアケア製品が誕生するなか、そのベースとなって髪の美しさと健康に貢献する、  
コンディショニング剤の機能に迫ります。

SANYO サンヨー  
PRODUCT プロダクト  
TOPICS トピックス



## 髪に必要な 油分を、 効果的に 吸着させる

髪に油分をコーティング  
するのがヘアコンディショ  
ニング剤の役割ですが、単

役割です。

油分をコーティングすること  
で、髪の表面にあるキューテイク  
ルの並びが平らになるとともに、  
油分自体が持つ潤滑性とも相まつ  
て、指通りが良くなりやすい  
髪になります。またキューテイク  
ルの状態を整えることで、髪の内  
部にある必要な水分などの流出を  
防ぐ効果もあります。

こうした効果を持つヘアコン  
ディショニング剤が、リンス、コ  
ンディショナー、トリートメント  
などの製品です。近年ではつや出  
しやスタイリングなどの機能を加  
えた、水で洗い流さないアウトバ  
ンドやヘアコンディショニング剤の  
ものがヘアコンディショニング剤の

ニング剤の基剤としては最適な成  
分なのです。

## 豊富な ラインアップに加え、 新たな機能を持つ 製品も

ヘアコンディショニング剤のな  
かには、「しっとり」や「さらさら」  
といった感触で、タイプが分かれ  
ている製品がありますが、カチオ  
ン界面活性剤はこれらの違いにも  
一役買っています。それを決める

のが、親油性を持つアルキル基で  
す。アルキル基はその長さの違い  
で油を吸着できる量が異なり、長  
い方が油をよく吸着するという特  
徴を持つています。このアルキル  
基の長さや骨格を変えることで、  
異なる髪の感触を生み出すことが  
できます。

三洋化成では、油分の性質や目  
的とする感触に合わせたカチオン  
界面活性剤をラインアップしてお  
り、市販されているヘアコンディ  
ショニング剤で活用されています。

## 毎日洗う髪を、 しなやかで健康に 保つために

私たちが1日の生活を終える頃、  
朝しつとりしなやかだった髪に  
も、皮脂やほこりがついて汚れ、  
また油を養分とするバクテリアな  
ども繁殖してきます。日々の洗髪  
は、髪の美しさや爽快感を得るだ  
けではなく、衛生面でも非常に重  
要です。

ただ、シャンプーで髪の汚れを  
洗い流す際には、髪に必要な油分  
も一緒に流れてしまうため、シャ  
ンプー後にごわつきやきしみが出  
てきます。この流れてしまつた油  
分を、再び髪にコーティングする  
のがヘアコンディショニング剤の

役割です。

油分をコーティングすること  
で、髪の表面にあるキューテイク  
ルの並びが平らになるとともに、  
油分自体が持つ潤滑性とも相まつ  
て、指通りが良くなりやすい  
髪になります。またキューテイク  
ルの状態を整えることで、髪の内  
部にある必要な水分などの流出を  
防ぐ効果もあります。

こうした効果を持つヘアコン  
ディショニング剤が、リンス、コ  
ンディショナー、トリートメント  
などの製品です。近年ではつや出  
しやスタイリングなどの機能を加  
えた、水で洗い流さないアウトバ  
ンドやヘアコンディショニング剤の  
ものがヘアコンディショニング剤の

ニング剤の基剤としては最適な成  
分なのです。



### ■三洋化成の主なヘアコンディショニング剤

製品名	化粧品成分表示名称	特長
エコノール TM-22	ベヘントリモニウムクロリド、セテアリルアルコール	毛髪への吸着性が高く、滑らかでコシのある仕上がり。 帯電防止効果が高い。
エコノール TMS-28	ステアルトリモニウムクロリド、水 <sup>*1</sup>	毛髪への吸着性が高く、滑らかでコシのある仕上がり。
カチオン DSV	ジステアリルジモニウムクロリド、イソプロパノール	毛髪に対する保護効果が大きく、優れた帯電防止効果を発揮する。
カチオン LQ	クオタニウム-33、BG、水 <sup>*1</sup>	ラノリンから得られた脂肪酸と四級アンモニウム塩からなるカチオン界面活性剤。トリートメント基剤として最適。化審法番号なし。 (本品は薬事法上の化粧品用途以外には使用できません)
カチオン S	ステアラルコニウムクロリド、イソプロパノール	毛髪への吸着性が高く、滑らかでコシのある仕上がり。
コアシルキー SSP-10 (開発品)	ポリクオタニウム-115、水 <sup>*1</sup>	アクリル系樹脂溶液。カチオン性ポリマーに疎水基を導入することで、シャンプー時のきしみ低減とコンディショニング効果向上が可能。また、アンチポリューション効果もある。

\*1 水希釈液のものはキャリーオーバー成分が含まれることがある。

お取り扱いいただく際は、当社営業までお問い合わせください。また必ず「安全データシート」(SDS)を事前にお読みください。  
使用される用途における適性および安全性は、使用者の責任においてご判断ください。

一方で、カチオン界面活性剤以外にも、シャンプーやコンディショナーに使用すると滑らかさを付与し、つやのあるしっとりとした仕上がりにするコンディショニングポリマー『コアシルキー SSP-10』も開発中です。『コアシルキー SSP-10』は、優れたコンディショニング効果を有することで知られるシリコーンを上回る性能を有する製品で、特にノンシリコーン製品での活躍が期待できます。これまでの髪の輝きや指通

りに加え、花粉やPM2・5などを寄せ付けにくいアンチポリューション効果を実現するなど、健康や衛生面にも貢献する機能が加わり、業界からも注目を集めています。

お客様のニーズが多様化するなか、三洋化成では、「Sanyo Skin Coffret」プロジェクトを立ち上げ、ヘアケアだけでなく化粧品分野全体に対し、新しい目線で製品開発を進めています。これからも新たな価値提案を通して、豊かな生活の実現に向け貢献していきます。